



●教員・保護者用(20分) ●児童用(小学校高学年)〈9分〉 ●生徒用(中学・高等学校)〈13分〉



独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

医学博士 松本 俊彦

暴力の恐ろしい部分は、麻薬性です。集団をコントロールする時に、ある先生が1人の生徒に体罰や暴言を行えば、その場面を見ている他の生徒を震え上がらせることができ、集団を容易にコントロールできるようになります。これはとても便利な方法で、一度味をしめると、なかなかやめることができなくなってしまいます。



東京都教育委員会委員 山口 香

スポーツにはルールがあり、そのルールに従って、自分をコントロールしたり、自分で判断する力が求められます。スポーツは、そうしたものを養うことができます。指導者が暴力をふるうことは、指導者自身がルールから外れ、自分をコントロールできていないこととなります。体罰・暴力は、絶対にあってはなりません。



元プロ陸上選手 為末 大

これから、もしかすると生徒の皆さんが体罰を受けたり、見たり、皆さん自身が加害者になることもあるかもしれません。その時、覚えておいてほしいのは「決して力では人の心は動かない」ということです。人と人との関係が、服従や支配ではなく、対等で、お互いの考えを尊重しあうという関係が作られていくことが大切です。

◇制作のねらい…この作品は体罰関連行為のガイドラインについて、具体的な指導場面の映像によって理解し、教員、児童・生徒、保護者等が、体罰等について共通認識をもてることを目的として制作しました。

◇活用方法

(1)教員・保護者用

- 年度初めや7月の体罰防止月間における校内研修、部活動顧問会議等において活用してください。
- 保護者や地域の関係者に対して、保護者会、学校運営連絡協議会等の機会を捉えて活用してください。

(2)児童・生徒用

- 体罰等実態調査を行う際、事前に全校集会や学年集会等で児童・生徒に視聴させ、体罰等への正しい認識をもたせた上で質問紙調査を行ってください。

企画：東京都教育委員会

制作：株式会社毎日映画社

2 15歳 日本国向け	16:9	字幕	副音声	STEREO	COLOR	MPEG-2	42 min	片面・1層ディスク	平成26年3月制作
-------------------	------	----	-----	--------	-------	--------	--------	-----------	-----------

〈ご注意〉無断でこのDVDの一部または全部を複製・改変・放送・有料上映することは著作権法違反となります。

■取り扱いについて：DVD対応プレーヤーで再生してください。一部のパソコンでは視聴できないことがあります。ご了承ください。

■この作品は、字幕版、副音声版もご覧いただけます。



STOP!
体罰

しない させない 許さない
学校から体罰・暴言を根絶するために

体罰根絶映像資料



STOP! 体罰

しない させない 許さない

～学校から体罰・暴言を根絶するために～



東京都教育委員会